

# きよなん 議会だより



令和4年5月6日

## 第142号

〒299 2192  
千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3458  
TEL0470-55-4804

発行／鋸南町議会  
編集／議会広報特別委員会



どのくらい大きく  
なったかな？

### なかよし広場『手形をとろう』

鋸南町立中央公民館の「子育て広場」は、就学前の子どもたちが安心して遊べ、保護者同士も交流のできる場所です。毎週木曜日に様々なイベントを行っています。

町ホームページにも  
本誌を掲載しています  
カラーでより鮮明な  
画像をご覧になれます



### はやわかき

- 令和4年3月定例会・・・2
- 2議員が町政を問う・・・6
- 予算審査特別委員会・・・9

# 令和4年3月定例会

会期11日間【3月1日～11日】

議員発議2件 条例改正5件 町道の路線変更1件 追加議案1件  
12 予算案を可決

3月定例会は、会期を3月1日から11日までの11日間として開催した。定例会では議会からの2議案と町側からの19議案が審議された。一般質問は、竹田和明議員、笹生あすか議員の2名が行い、当初予算の審査は予算審査特別委員会に付託された。（本会議での予算の反対討論及び議決結果については、4ページから5ページを参照。）

## 議員発議

### ◆議員報酬減額の廃止

令和3年度まで行われていた、議長以下、全議員の報酬月額を5%削減するための条例等を廃止した。

◆ロシアによるウクライナ軍事侵攻への非難決議

【※左ページ参照】

## 条例

◆職員の身分保障に関する一部改正

免職、休職に関し職員の身分保障のための改正。

### ◆特別職の給料の減額特例

特別職の給料を町長は30%、副町長、教育長が20%を引き続き1年間、削減するもの。

◆特別職の職員の給与、旅費に関する条例の一部改正

特別職の給料、期末手当について特例の条例の規定にかかわらず減額前の額で算定するもの。

### ◆職員給与の分類の見直し

一般職の職務別給与の分類を見直すための改正。

◆国民健康保険条例の一部改正

未就学児の国民健康保険料（均等割額）の減額に係る規定を追加。

## その他

### ◆町道の路線変更

都市交流施設周辺整備事業により町道1071号線の路線変更を行うもの。

### ◆追加議案

平成29年から平成31年に発行した議会だより5紙において過年度のイラスト使用料を支払うことにつき議会の議決を行うもの。

## 補正予算

令和3年度の一般会計の最終補正予算については、歳入歳出それぞれ5086万4千円を減額し、補正後の総額を51億5594万7千円とした原案を全員賛成で可決した。町の貯金である財政調整基金の残高は、17億2463万6千円となる見込み。

### 【令和3年度の各会計の最終補正予算】

※病院会計、水道事業会計については、収益的支出の額

会計区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	52億 681万1千円	△5086万4千円	51億5594万7千円
国民健康保険特別会計	11億7011万7千円	△3166万1千円	11億3845万6千円
後期高齢者医療特別会計	1億4858万7千円	△850万2千円	1億4008万5千円
介護保険特別会計	14億7449万1千円	185万5千円	14億7634万6千円
鋸南病院事業会計	1億 311万5千円	372万4千円	1億 683万9千円
水道事業会計	4億7175万9千円	279万円	4億7454万9千円

ロシアによるウクライナへの  
軍事侵攻に対する決議

【全文】

令和4年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始した。これは、国際法や国連憲章に違反し、国際社会においては我が国の平和と秩序、安全を脅かすものであり、平成7年に「平和の町鋸南」宣言を決議した鋸南町議会として、断じて容認できるものでなく、ロシアに対し強く抗議する。

日本政府は、国際社会と連携し、あらゆる外交手段を駆使して、ロシアの軍事侵攻の停止と即時無条件での撤退、平和の実現に向け行動するとともに、在留邦人の安全確保や国民生活にもたらす影響への対策に万全を尽くすよう強く求めるものである。

以上、決議する。

鋸南町議会



路線変更される町道1071号線



空調機器等、老朽化が進む本庁舎

令和4年第1回臨時会

【令和4年2月17日】

専決処分

◆子育て世帯への臨時特別給付金

子育て世帯への特別給付金は、昨年内の5万円の現金給付に加え、5万円のクーポン給付が原則であると国から示されていたものの、その後柔軟な対応も可能となったことで町民の利便性を考慮し、クーポンを取りやめ、速やかに5万円の現金給付を行う専決処分を行ったもの。

◆住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

新型コロナウイルスの感染症の影響が長期化する中、生活・暮らしを速やかに支援するため、1世帯当たり10万円の現金給付を行う専決処分を行ったもの。

契約の締結

庁舎空調機器改修工事に係る請負契約を締結するもの。

# 討 論

## 一般会計予算に 反対討論①

渡邊 信廣 議員

### 都市交流施設周辺整備事業の問題点

都市交流施設周辺整備事業費は、基本設計から土地購入費等を含め9億3000万円程度にも及ぶにもかかわらず、未だ指定管理料の額は示されていません。

本計画の公園内、奥の駐車場まで、高速バスを乗り入れる計画では、駐車場の有効活用や、観光客の安全に支障をきたすおそれもあり、また、将来のバス需要を見据えた計画ではないと思っております。

### 求められる行財政改革

本町は人口減少に対する取組みが喫緊の課題であります。総合計画を進めるにあたり、費用対効果を検証して、ゼロベースで行財政改革に取り組む必要がありますが、現状では全く取り組まれていない。一例として給食費の無償化に対し人口減少対策（受け皿）が不十分です。

### 役場組織・労務管理の見直しを

職員の定員管理に関し、退職や長期療養が多いことにつき、組織や定数の見直しは考えていないとのことだが、果たして現実的に職員の育成が可能なのか、非常に不安を感じます。

当町の将来を考え、本予算に対する反対討論とします。

## 一般会計予算に 反対討論②

竹田 和明 議員

### 赤字経営が続く道の駅保田小

都市交流施設周辺事業は道の駅保田小を拡張しようとする事業ですが、道の駅保田小は令和元年度以降赤字が続いています。

### 赤字補填が目的なのか

鋸南町の財政力は、千葉県で最下位であり将来が不安です。それなのになぜ拡張するのか。拡張では新たな直売所が設置されるわけでもなく、新たな雇用も期待できません。「道の駅保田小の事業への赤字補填」が目的とも思える内容です。

### 届かぬ町民の声

町民ボランティア「みまもり隊」は「町民参画」のアーバイだったとの声もあります。そして町民アンケートに基づく総合計画の施策には今回も全く予算が組まれていません。

### 住民自治の危機

この周辺事業は未だ収支計画すらありません。これまで議員には事業のイメージ写真・動画、模型しか示されておらず、数字の説明がありません。本予算に賛成することは、町民の信託に対する裏切り行為であり、反対します。

## 道の駅保田小の収益の概要(除、テナント分)

(単位:千円、人、税抜き)

	入客数(レジ通過)	①売上高	②売上原価	③粗利益 (①-②)	④販売経費	⑤営業利益 (③-④)	⑥町からの 指定管理料	⑦当期利益 (⑤+⑥)
H27	105,806	169,156	111,611	57,545	63,709	▲ 6,164	21,480	15,316
H28	298,174	481,552	317,254	164,298	164,424	▲ 126	10,278	10,152
H29	284,103	474,485	312,006	162,479	155,864	6,615	5,736	12,351
H30	289,141	492,204	323,357	168,846	146,341	22,505	0	22,505
R元	208,454	345,719	222,213	123,507	131,728	▲ 8,222	0	▲ 8,222
R2	188,215	346,188	233,230	112,958	123,221	▲ 10,263	0	▲ 10,263
開業以来合計	1,373,893	2,309,304	1,519,671	789,633	785,287	4,345	37,494	41,839

この資料(上表)は、道の駅保田小事業の収益実績等の概要です。

3月7日の予算審査特別委員会では、町側から資料に沿って事業に関する説明がありました。資料は、重要箇所を抜粋し、合計欄を入れるなど一部加工しています。

# 本会議での 議 決 結 果

賛成「○」 反対「×」 ※議長は採決に加わりません

番号	件名 (件名は一部省略)		平島孝一郎	笹生正己	欠員	鈴木辰也議長	小藤田一幸	渡邊信廣	笹生久男	青木悦子	大塚昇	竹田和明	早川正也	笹生あすか
----	-----------------	--	-------	------	----	--------	-------	------	------	------	-----	------	------	-------

## 第一回 2月臨時議会

### <専決処分の承認>

議案第1号	一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○

### <工事請負契約の締結>

議案第3号	庁舎空調機器改修工事	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	------------	----	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## 第二回 3月定例議会

### <条例の一部改正・廃止>

発議案第1号	議会の議員の議員報酬の特例条例等の廃止	可決	○	○		—	○	○	×	×	○	○	○	○
議案第1号	職員の分限に関する手続き及び効果条例の一部改正	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	町長等の給料月額の特例条例の一部改正	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	特別職の職員の給与及び旅費条例の一部改正	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	一般職の職員の給与等条例の一部改正	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○

### <町道の路線変更>

議案第6号	町道1071号線の変更	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	-------------	----	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

### <令和3年度補正予算>

議案第7号	一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	鋸南病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○

### <令和4年度予算認定>

議案第13号	一般会計予算の認定	可決	○	×		—	×	×	○	○	○	×	○	○
議案第14号	国民健康保険特別会計予算の認定	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	後期高齢者医療特別会計予算の認定	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第16号	介護保険特別会計予算の認定	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	鋸南病院事業会計予算の認定	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	水道事業会計予算の認定	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○

### <その他>

発議案第2号	ロシアによるウクライナ軍事侵攻への非難決議	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	過年度費用の支払決定	可決	○	○		—	○	○	○	○	○	○	○	○

# いっぱん質問

動画はこちら↓



竹田 和明 議員

**問** 職員の大量退職・休職が生じているが

**答** 人権侵害を無くします

## 大量の退職者・休職者

**問**

鋸南町役場の退職率は全国平均の6倍だ。人事担当課（総務企画課）では職員の退職理由や休職理由の直接確認を行っていないとのことだが、職場にパワハラがあると耳にする。実態はどうなのか。

**答**

パワハラでの退職は承知していませんが、休職者から人事管理に関する相談を1件受けています。

## マネジメントの機能不全

**問**

職員の相談窓口が役場内部の総務企画課では相談がしにくい。ある職員は、上司の人事管理に問題があるとして、副町長にまで相談したが、何らアクションが無かった、と聞いている。副町長は、相談を受けた場合にどう対処しているのか。

**答**

【副町長】早急な調査等のアクションがとれていませんでした。相談者には「一方的な話は困るので上司と再度話しをするように」と指示しました。ただ課長会議等で「対応をしっかりとお願いしたい」と話はしている

ので、何もアクションをとらなかつたわけでは無いと思います。

## 住民サービスへの懸念

**問**

パワハラのような深刻な人権侵害に対し、課長会議での注意喚起だけでは、マネジメントとして機能していない。

**答**

定年退職者も含めるとこの5年間で職員100名のうち、31名が退職し、また休職者も多い。以前からいる職員は全体の3分の2だ。住民サービスの低下が懸念される。業務引継書や業務マニュアルを備えるなど、業務効率化を図るべきだ。今後の改善取組みに向けた町長の決意はどうか。



役場のマネジメントが問題？

**資料**

答弁中示された  
役場の退職者・休職者数

平成28年度から令和2年度までの5年間の

退職者の合計は、31人（うち、定年及び勲奨、死亡退職者の合計は、18人、自己都合による普通退職者は、13人）  
休職者は延べ、10人 ※長期休職者は、各年度でカウントするので、実数ではなく、延べ人数となります。

1. 年度別内訳

	退職者数(人)	休職者数(人)
平成28年度	0	2
平成29年度	4	0
平成30年度	1	1
令和元年度	2	2
令和2年度	6	5
合計	13	10

2. 年代別内訳

	退職者数(人)	休職者数(人)
10代20代	2	1
30代	9	7
40代	1	2
50代	1	0
合計	13	10

3. 勤続年数別内訳

	退職者数(人)	休職者数(人)
1年未満	2	2
1年～5年	4	3
6年～10年	4	3
11年～15年	1	1
16年～20年	2	0
21年以上	0	1
合計	13	10

4. 部署別内訳

	退職者数(人)	休職者数(人)
総務企画課他	2	1
税務住民課	1	0
保健福祉課	1	3
地域振興課	3	2
建設水道課	3	2
教育課	3	2
合計	13	10

※総務企画課にはその他の所属も含まれています

# ここが聞きたい



笹生 あすか 議員

**問** 子どもの権利条約の周知を

**答** 機会を設けて広報していきたい

## 中学校の制服について



現行の鋸南中の制服

**問**

子どもの権利条約は、子どもの基本的な人権を国際的に定めた条約だ。日本で批准されてから28年が経過しているが、まだまだ周知されていない。町としても広報することが必要だと考えるがどうか。

**答**

子どもの権利条約については、すべての子どもが平等に「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」を根源的な理念として捉えています。大変重要なことなので機会を設けて広報していきたいと考えています。

**問**

ジェンダー平等や多様性が認め合える社会に変化し、制服のストラックスやスカート等を性別に関係なく自由に選べる「ジエンダーレス制服」を導入する学

校も増えている。鋸南中学校にジエンダーレス制服の導入が必要と考えるがどうか。

**答**

鋸南中学校の制服は、数年前から性別によって制服のストラックスやスカートの指定はしていません。防寒対策や動きやすさといった利便性・機能面により選べるようになっていきます。入学説明会でも、そのように説明していると聞いています。教育委員会においても、児童・生徒たちが自分らしさを大切に生活できるよう配慮していきたいと考えています。

## 生理用品の設置について

**問**

千葉県立学校では非対面による生理用品の無償提供を実施している。町内小中学校などのトイレにもトイレトペーパーと同じように、生理用品設置が必要だと考えるがどうか。

**答**

小中学校の校長と養護教諭に確認したところ、保健室での配布を望んでいるとのことだったので、現在の対応を継続していきます。

**要望**

都立高校では、保健室での対面式の配布から、トイレ

での非対面の配布にしたところ、利用が160倍になったとの報道がある。子どもにもプライバシーがあり、先生に言えない子どももいる。声なき声を聴く努力をして欲しい。

## 移動式投票所について

**問**

期日前投票をする有権者が増えているが、期日前投票所は役場本庁のみだ。高齢者など、移動困難者のために、移動式投票所の導入が必要だと考えるがどうか。

**答**

投票所を今後、さらに再編する必要がある場合には、町民の声を聴きつつ、選挙経費の効果的な使用となるかを含め、移動支援にかかる交通手段の提供を検討します。移動式投票所の導入は、交通手段提供後の利用実績や、ご意見などを踏まえ、選挙管理委員会において検討していきたいと考えています。



# 査特別委員会報告

令和4年度の一般会計予算は、歳入歳出の総額が、**49億4221万3千円**

この内、都市交流施設周辺整備事業の工事予算に、**7億3605万2千円**

地方債（町の借金）残高は、昨年比**5億8622万8千円増**の、**54億7718万1千円**に

## 一般会計の主な意見・質疑

### 総括質疑①「行財政改革」

**問** 行財政改革の取組みができて  
いるのか疑問だ。組織のあり  
方についての考えは。

**答** 費用縮減効果の大きい公共施  
設の適正管理、水道事業や一  
般廃棄物の広域化に取組みます。人  
員の不足は会計年度任用職員を補充  
し、職員の連携強化に努めます。

### 総括質疑②「保田小の周辺整備事業」

**問** 財政力の乏しい本町で、道の  
駅保田小の周辺整備事業をど  
う考えているか。

**答** 台風、コロナの影響で売上が  
伸び悩んでいます。拡張事業  
により、財政には多少マイナスの影  
響がありますが、高速バス乗り入れ  
など、町民ニーズはあると考えま  
す。

### 総務企画課

**問** 企業人材派遣制度とはどのよ  
うな制度か。

**答** 国の制度であり、町へのデジ  
タル専門人材の受入れを要望  
しています。

**意見** 新たな開発など、工夫が必要だ。  
ふるさと納税の寄付金が昨年  
の半分程度しかない。返礼品



ふるさと納税のホームページ

**意見** 循環バスなど二次交通改善  
のための予算が組まれていない  
が、優先課題であり、もっと積極的に  
取り組むべきだ。

**意見** 旧佐久間小跡地の開発事業は  
道の駅保田小事業が終われば行  
うとされていたにもかかわらず手っか  
ずだ。町の重要な施策を保田小の周辺  
事業後に開始するというものでは遅す  
ぎる。

**問** 消防費自動車保険の内容は。  
**答** 災害出動時に団員個人所有の  
車に生じた損害を保障するもの  
です。

**問** 産業医業務委託の契約先は。  
**答** 個人の産業医は新規契約が難  
しく、産業医派遣を行う企業と  
の契約となります。

**問** 道の駅保田小周辺事業にアド  
バイザリー契約は必要なのか。  
**答** 工事監理者との調整、開業支  
援等の委託を行っています。

### 税務住民課

**問** 職員の不足が目立つので定数  
まで人員を増やすべきではな  
いか。

**答** 専門職の採用ができず、定年  
後再任用や有資格の会計年度  
任用職員で補っている状況です。

**問** 「結婚新生活支援補助金」の  
上限額は国の基準か。  
**答** 国の基準です。

**問** 固定資産評価用航空写真撮影  
はグーグルマップで代用でき  
ないか。  
**答** 著作権の問題あり不可です。

### 保健福祉課

**意見** 地域福祉計画が改定されるの  
に施策を実施するための予算  
化がされていない。積極的に取組  
んでもらいたい。



進まぬ旧佐久間小の開発



# 令和4年度予算審

一般会計予算及び後期高齢者医療特別会計は賛成多数、

その他予算は、全員賛成で可決すべきものと認定

## 地域振興課

意見

農業振興に関し、「人・農地プラン」、ICTを利用した有害獣捕獲、獣肉利用等、重要な施策が予算化されておらず、取組みが目に見えない。

意見

地域商品券発行事業は前年度に引き続き一律に分配しているが、支援が必要な人に重点配分するべきだ。近隣市のように米価下落に対し農家に補助金をつけることも検討すべきだ。

意見

道の駅きよなんは、休日でも休業店舗が目立ち、今後のビジョンが見えない。その他商店街の活性化なども何も手が付けられていない。

意見

観光客の回遊性を高めるための予算が組まれていない。町内の既存の観光資源や施設が十分活用できていない。ブラッシュアップが必要だ。



活性化が望まれる施設も多い

問

桜木の植栽管理には、樹木医等の専門家をあてるべきではないか。

答

日本花の会の研究員などに依頼し助言をもらっています。

問

駅前観光案内所は必要か。観光協会とも意見交換を行い検討します。

答



佐久間ダムの桜

問

観光振興としてユーチューブ広告動画を作成することだが、その契約内容は。

答

「3万回の再生プラン」というもので、特定のターゲットに的を絞り、視聴回数が3万回に達するまで配信される契約です。

## 建設水道課

問

補修工事が必要な道路が目立つが、限られた財源でどう予算執行していくのか。

答

危険で緊急性があるものなど、優先順位をつけて対応しています。

意見

川箆線は、佐久間と保田を結ぶ重要路線であり、その舗装工事は優先して取組むべきだ。

問

町営住宅には数人が居住しているものの、老朽化し危険だ。今後どうするのか。

答

まずは、現居住者に意向確認や調整を継続しており、今後については千葉県や専門業者と協議しています。

意見

水道料金の基本料3ヶ月一律免除を再度実施することのことだが、単なる分配にならぬよう取組むべきである。

## 教育課

意見

鋸山が日本遺産候補となり、富津市と協議会を発足したものの、富津市に比べ取組みが消極的だ。鋸山を観光資源として活かし、鋸南町に人を呼び込むための取組みを検討すべきだ。



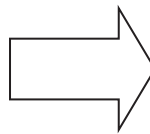
日本遺産候補の鋸山



# 議会だよりが二色刷になりました

きよなん議会だよりは、ホームページではカラーでご覧になれますが、印刷物は白黒でした。この142号から、二色刷にリニューアルしました。

少しでも多くの方に、鋸南町議会に関心を持っていただき「手に取りたくなるような議会だより」を発行できるように、引き続き努めてまいります。



## 議会の日誌

- 2月10日 議会運営委員会
- 2月15日 議員全員協議会
- 2月17日 令和4年第1回臨時会
- 2月21日 議会運営委員会
- 3月1日 令和4年第1回定例会初日
- 3月2日 令和4年第1回定例会2日目
- 3月7日 予算審査特別委員会

- 3月11日 令和4年第1回定例会最終日
- 3月22日 安房広域議会定例会及び全協
- 3月24日 環境衛生組合議会定例会
- 3月25日 消防委員会
- 3月28日 議会広報特別委員会
- 4月4日 議会広報特別委員会協議会
- 4月11日 議会広報特別委員会協議会

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見えないまま2年が経過しました。町内でも、様々な行事が以前とは違った形での開催を余儀なくされています。コロナ禍でも桜のシーズンには、たくさんの観光客が来町されました。

鋸南町議会では、傍聴席を半数以下にするなど感染症対策をし、3月定例会は議場での傍聴を再開しました。最近では、中継や録画配信で傍聴される方も増えてきているようで「一般質問見たよ」などと声をかけられる機会も増えました。

しかし、インターネット環境がない方も多く、この議会だよりで議会の様子をお知らせすることは、とても大切なことだと委員一同、取り組んでいます。

今回、二色刷になったことで、町民の方々に「読みやすくなった」と思ってもらえるよう、より工夫していきます。

(笹生あすか)